

## **AXIS Optimizer Body Worn Extension**

**ユーザーマニュアル**

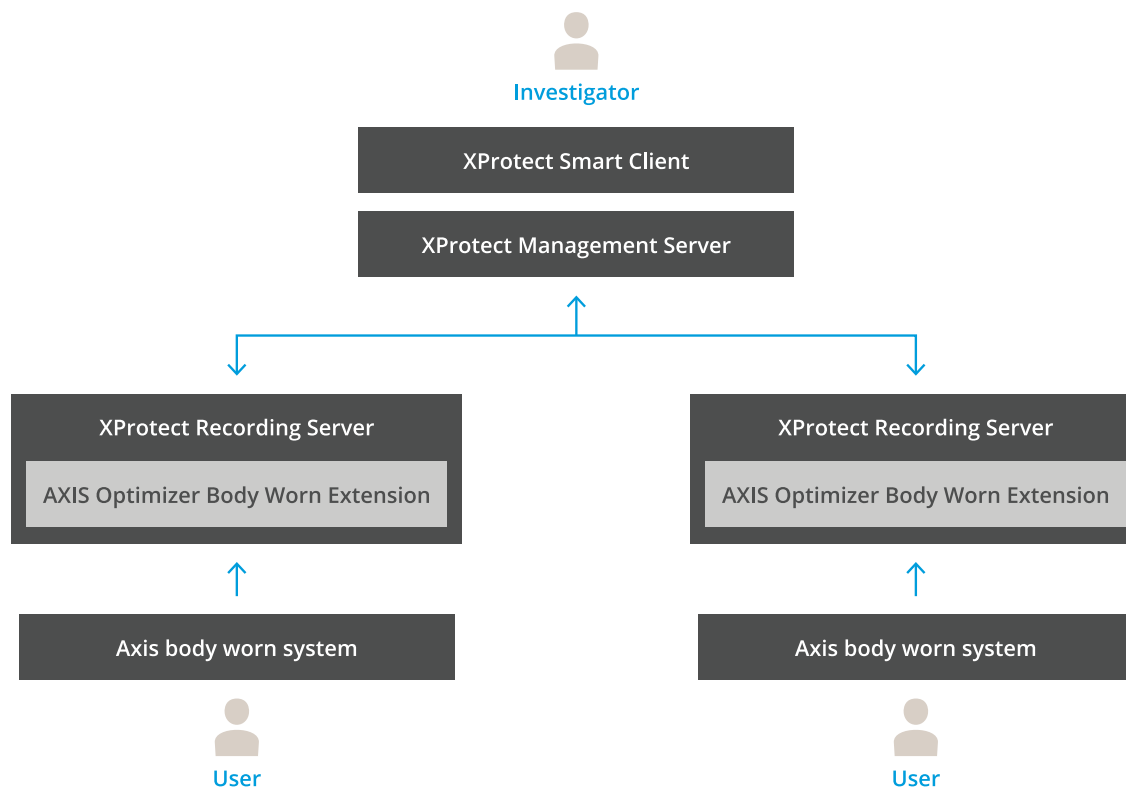
# AXIS Optimizer Body Worn Extension

## AXIS Optimizer Body Worn Extension

---

### AXIS Optimizer Body Worn Extension

AXIS Optimizer Body Worn Extensionは、Axis body worn systemとMilestone XProtect®の間の接続を可能にするアプリケーションです。Axis body worn systemから転送されるデータには、ビデオ、音声、検索可能な場所、カテゴリ、メモが含まれます。



### 仕組み

Axis body worn solutionは、少なくとも1つのAxis body worn camera、Axis docking station、Axis system controller、コンテンツの送信先で構成されており、この場合、Milestone XProtect®です。AXIS Body Worn Managerは、装着式システムを設定して管理するWebアプリケーションです。

新しいユーザーをAxis body worn systemに追加すると、新しいユーザーに対応した新しいハードウェアがXProtect®で作成されます。装着式システムの各ユーザーは、XProtect®で1つのライセンスを使用します。

Axis body worn cameraをドッキングステーションに配置すると、録画の転送が自動的に開始されます。XProtect® Smart Clientで録画が表示されるまで、しばらく時間がかかります。AXIS Body Worn Managerでファイル転送のステータスを監視することができます。

各録音の先頭にはブックマークがあります。XProtect®に表示されるブックマークには、次の情報が含まれています。

- カメラ名
- アクティブにする方法(たとえば、ボタンを使用して録画を開始した場合や、落下検知によって開始された場合)
- 位置データ

# AXIS Optimizer Body Worn Extension

## AXIS Optimizer Body Worn Extension

---

- AXIS Body Worn Assistantで作成されたカテゴリとメモの注釈

### システムモード

AXIS Optimizer Body Worn Extensionでは、Milestone XProtect®との接続を設定する際に、2つのシステムモードから選択できます。

#### ユーザー中心のシステムモード (推奨)

- Milestone XProtectでの各ハードウェア装置は装着式ユーザーを表します。
- 装着式システムの1ユーザーがMilestone XProtectでの1ライセンスになります。
- ユーザーレベルで権限を制御します。
- ユーザーに基づいて録画を検索します。
- Milestone XProtectでの構造に影響を与えることなく、装着式システム内の装着式カメラを追加、削除、または交換します。
- 装着式ユーザーを置き換えると、Milestone XProtectで新しいハードウェア装置になります。

#### 装置中心のシステムモード

- Milestone XProtectでの各ハードウェア装置は装着式カメラを表します。
- 装着式システム内のカメラ1台がMilestone XProtectでの1ライセンスになります。
- カメラレベルで権限を制御します。
- メタデータやブックマークから録画に関連するユーザー情報を検索します。
- Milestone XProtectでの構造に影響を与えることなく、装着式ユーザーを追加または削除します。
- 装着式カメラを置き換えると、Milestone XProtectで新しいハードウェア装置になります。

#### 注

システムを移行する場合は、現在使用している同じシステムモードを選択してください。

### システム要件

- Milestone XProtect® 2020 R1 Corporate または新しいバージョン、または
- Milestone XProtect® 2020 R1 Professional + または新しいバージョン、または
- Milestone XProtect® 2020 R1 Expert または新しいバージョン
- Siemens Siveillance® 2020 R1 Video Pro、または
- Siemens Siveillance® 2020 R1 Video Advanced、または
- Siemens Siveillance® 2020 R1 Video Core Plus
- 10 GB以上の空きディスク容量。

#### 重要

最新の XProtect ホットフィックスおよび累積パッチインストーラーを必ず使用してください。

# AXIS Optimizer Body Worn Extension

## はじめに

### はじめに

1. *AXIS Optimizer Body Worn Extension* のインストール。
2. 接続ファイルの作成。
3. *Axis body worn system* に接続します。


### AXIS Optimizer Body Worn Extension のインストール

1. Milestone XProtect® 録画サーバーを起動し、**AxisOptimizerBodyWornExtensionSetup.exe** を実行します。
2. セットアップウィザードの手順に従います。

#### 注

- ポート 55771 で受信トラフィックを許可するため、インストール中にファイアウォールルールが録画サーバーに追加されます。
- インストール中に XProtect 録画サービスが再起動されます。

### 接続ファイルの作成

1. タスクバーのアプリケーションアイコン  を右クリックします。
2. **[Open connection setup (接続設定を開く)]** を選択します。
3. システムモードを選択します。3 ページシステムモードを参照してください。後でシステムモードを変更する場合は、システム全体のリセットが必要です。
4. Milestone XProtect® Management Server のアドレスを入力します。
5. Milestone XProtect® の管理者アカウント認証情報を入力します。

#### 注

Axis body worn system との接続を設定する際には、別の XProtect® 管理者アカウントを使用してログインすることをお勧めします。

6. **Login (ログイン)** をクリックします。
7. コンピューターにインストールされている **Certificate (証明書)** を選択します。または、**Create a self-signed certificate (自己署名証明書を作成する)** をクリックして、これを選択します。

#### 注

- Axis body worn system との通信を保護するサーバー証明書を設定する必要があります。選択した証明書には、録画サーバーを識別する DNS 名または IP アドレスを含む、SAN (サブジェクト代替名) フィールドが含まれている必要があります。
- Windows Server 2012 R2 を使用している場合は、手動で証明書を作成する必要があります。

8. **Create connection file (接続ファイルの作成)** をクリックします。

#### 重要

- 接続ファイルには、自分の Milestone XProtect® システムヘデータをプッシュすることが有効になる情報が含まれています。接続ファイルは安全な場所に保管することをお勧めします。または、Axis body worn system とマイルストーン XProtect® 間の接続を設定した後、接続ファイルを恒久的に削除します。
- Axis body worn system とマイルストーン XProtect® の間に安定した接続を維持するには、Milestone XProtect® 録画サーバーの DNS 名を使用することをお勧めします。

# AXIS Optimizer Body Worn Extension

## はじめに

### Axis body worn systemに接続します

#### 注

Axis body worn systemには、最新のファームウェアを使用してください。

1. Webブラウザを使用して、Axis body worn systemにアクセスします。
2. セットアップウィザードの手順に従います。
3. **コンテンツ送信先** ステップで、AXIS Optimizer Body Worn Extension によって生成された接続ファイルをアップロードします。

Axis body worn systemの設定と使用の詳細については、*Axis body worn*ソリューションヘルプセンターを参照してください。

### 保存期間

#### Milestone XProtect® で保存期間を変更する


録画が失われないようにするには、XProtect® で保存期間の値を大きくすることをお勧めします。

デフォルトの保存期間7日を使用すると、装着式カメラからXProtect® にアップロードされた録画は7日を経過するとすべて完全に削除されます。

#### カテゴリによる保存期間の制御

AXIS Body Worn Assistant (分類と注釈を記録するためのモバイルアプリケーション) で、ビデオのカテゴリを追加できます。AXIS Optimizer Body Worn Extensionで、カテゴリの保存期間を指定できます。これにより、Milestone XProtect® Smart Clientのカテゴリに関する **[Evidence Lock (証拠ロック)]** が生成されます。

カテゴリの保存期間を設定するには:

1. タスクバーのアプリケーションアイコン  を右クリックします。
2. **[Settings (設定)]** を選択します。
3. 既存のカテゴリの **[Retention time (days) (保持期間 (日))]** を入力するか、または
4. **[+]** をクリックして新しいカテゴリを追加し、ドロップダウンからカテゴリを選択して、追加したカテゴリの **[Retention time (days) (保存期間 (日))]** を入力します。

#### 注

- 保存期間は、録画が作成されてから自動的に削除されるまでの期間です。
- AXIS Optimizer Body Worn Extensionで設定された保存期間により、最短保存期間が保証されます。XProtect®の録画サーバーまたは装置のストレージ設定で、より高い値に設定している場合は、より長くなることがあります。
- **[Retention time (days) (保存期間 (日))]** を **[<default> (<デフォルト>)]** に設定したままにすると、**[Evidence Lock (証拠ロック)]** は作成されません。
- 保存期間の設定には証拠ロックのサポートが必要です。これは、XProtect® Corporate and Siveillance® Video Proでのみサポートされます。この設定は他の製品には使用できません。

### 破損した録画を自動的にオフロードする


録画に含まれるタイムスタンプの破損が原因でカメラに問題が生じる場合、ファイルをMilestone XProtect®にオフロードすることが困難になる可能性があります。このような録画を録画サーバー上のフォルダーに自動的にオフロードするよう、システムを設定できます。ファイルがフォルダーにオフロードされるたびに、VMSでアラームが発生します。

# AXIS Optimizer Body Worn Extension

## はじめに

---

破損した録画の自動オフロードを設定するには、次の通りにします。

1. タスクバーのアプリケーションアイコン  を右クリックします。
2. [Settings (設定)] を選択します。
3. [Corrupt recordings (破損した録画)] で、[Automatically offload corrupt recordings (破損した録画を自動的にオフロード)] をオンにします。
4. ファイルを保存する場所を選択します。
5. ファイルを保存する日数を選択します。

# AXIS Optimizer Body Worn Extension

## メンテナンス

---

### メンテナンス

#### システムからユーザーを削除する

1. AXIS Body Worn Manager でユーザーを削除します。

##### 注

ユーザー デバイスが XProtect で無効になり、チャンネルライセンスがリリースされます。ユーザーが録画を表示することはできなくなりますが、録画はそのまま残ります。これらにアクセスするには、デバイスを有効にします。


2. ユーザーが作成した録画が不要になった場合は、デバイスを XProtect® で削除してください。

##### 重要

有効なデバイスは、XProtect® で絶対に削除しないでください。常に最初に AXIS Body Worn Manager から削除してください。

#### 新しい自己署名証明書の作成

新しい自己署名証明書の作成します。

1. タスクバーのアプリケーションアイコン  を右クリックします。
2. [Open connection setup (接続設定を開く)] を選択します。
3. 現在の証明書で、[証明書のバインド✖をリセットする] をクリックします。
4. [Remove current self-signed certificate (現在の自己署名証明書の削除)] をクリックします。
5. [Create a new self-signed certificate (新しい自己署名証明書の作成)] をクリックします。
6. 新しい証明書を選択する。

#### 新しいサーバーへの移行

1. 装着式システムからユーザーをエクスポートするには、ユーザーのエクスポートを参照してください。
2. 古いサーバーと同じシステムモードを使用して、新しいMilestone XProtect録画サーバーにAXIS Optimizer Body Worn Extensionをインストールします。詳細については、3 ページシステムモードを参照してください。
3. カメラハードウェアオブジェクトを古いMilestone録画サーバーから新しいMilestone録画サーバーに移動します。
4. 新しいMilestone XProtect録画サーバーで新しい接続ファイルを作成するには、4 ページ接続ファイルの作成を参照してください。
5. AXIS Body Worn Managerで装着式システムに接続ファイルをアップロードします。

# AXIS Optimizer Body Worn Extension

## トラブルシューティング

### トラブルシューティング

タスクバー アイコンが赤色に変わり、問題が発生したことを示します。タスクバーアイコンを右クリックし、**Show error information (エラー情報を表示)** を選択すると、問題の詳細が表示されます。

問題	現象	問題の原因と対処法
Axis system controllerに接続できません	Axis system controllerのWebインターフェースに「接続が失敗しました」と表示されます	<ul style="list-style-type: none"> <li>タスクバー アイコンをチェックして、AXIS Optimizer Body Worn Extensionが実行されていることを確認してください。</li> <li>PCがAxis system controllerから到達可能であり、ポート55771でトラフィックをブロックしているファイアウォールが存在しないことを確認してください</li> </ul>
録画の転送エラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>Milestone XProtect のアラームで「録画の転送エラー」と表示されます</li> <li>タスクバー アイコンが、何かが動作していないことを示しています。</li> <li>Smart Client で、録画またはブックマークが見つかりません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>録画が転送されるまでに時間がかかる場合があります。アラームがない場合は、待ちます。</li> <li>XProtect Management Client を開きます <ul style="list-style-type: none"> <li>XProtect 録画サーバーが実行されていることを確認してください。</li> <li>Axis body worn装置が動作し、有効になっていることを確認してください。</li> <li>Axis body worn装置が有効なライセンスを持っていることを確認してください。</li> </ul> </li> </ul>
録画が不完全です	録画の一部が Smart Client にありません。	録画はチャンク単位で転送されますが、必ずしも時系列順ではありません。転送の最後のステップとして、録画の先頭にブックマークが作成されます。ブックマークが検出されない場合、転送がまだ完了していない可能性があります。転送が完了するまで待ちます。
録画が見つかりません	Smart Client でブックマークは表示されますが、録画はありません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>XProtect 録画サーバーの録画およびアーカイブ設定を確認してください。転送された録画が保存期間よりも古い場合、転送時に直接削除されます。</li> <li>AXIS Optimizer Body Worn Extensionの <b>[Settings (設定)]</b> で、さまざまなカテゴリに設定された保存期間を確認してください。</li> <li>XProtect録画サーバーで使用されているストレージの空き容量を確認します。ディスクの空き容量が5 GB 未満の場合は、自動アーカイブが開始されます。これにより、保存期間やサイズに</li> </ul>



# AXIS Optimizer Body Worn Extension

## トラブルシューティング

問題	現象	問題の原因と対処法
		関わらず、録画が失われる可能性があります。
Milestone XProtect®で位置情報の検索結果はありません	バージョン1.0で追加されたユーザーの位置情報は検索できません。	バージョン1.1以上にアップグレードし、Body worn systemで新規にユーザーを作成します。
	Body worn systemで位置情報が有効になっていないため、GPS座標が、Milestone XProtect®のブックマーク上に表示されません。	位置情報を有効にして使用する方法については、 <i>Body worn solution</i> ユーザーマニュアルを参照してください。
Body worn systemとMilestone XProtect®の間の接続が失われました*	Milestone XProtect®録画サーバーのIPが変更されました。	<ol style="list-style-type: none"> <li>Optimizer Body Worn Extensionに新しいWindows証明書を手動で作成して選択します、詳細については <a href="#">7ページ新しい自己署名証明書の作成</a></li> <li>AXIS Optimizer Body Worn Extensionで新規の接続ファイルを作成します、詳細については <a href="#">4ページ接続ファイルの作成</a>を確認してください。</li> <li>AXIS Body Worn Managerに新しい接続ファイルをアップロードします。</li> </ol>
破損した録画が検出されました	Milestone XProtectのエラーメッセージに、「Corrupt recording detected (破損した録画が検出されました)」と表示されています。	破損した録画は、録画サーバー上の別のフォルダーに自動的にオフロードするようにシステムを設定します。手順については、 <a href="#">5ページ破損した録画を自動的にオフロードする</a> を参照してください。

### 注

問題を解決した後、録画が転送され、タスクバーアイコンが緑色になるまで時間がかかる場合があります。転送速度を上げるには、システムコントローラーを再起動します。

# AXIS Optimizer Body Worn Extension

## さらに支援が必要ですか？


---

### さらに支援が必要ですか？

#### サポートに問い合わせる

[axis.com/support](https://axis.com/support)でサポートに問い合わせます。

簡単な対処法を見つけるには、ログを入力します。ログを取得するには:

1. タスクバーのアプリケーションアイコン  を右クリックします。
2. **Save logs (ログを保存)** を選択します。

